

地産地消メニューと「楽しむ」をキーワードにした場づくり 付加価値で人を集め、認知度を高めて地域の活性化を目指す

宿泊施設にレストランや雑貨店を併設し、人が集まり楽しむ場を目指す同館。ビジネスホテルから観光ホテルへとシフトチェンジを図る中で、宴会、ランチ、ディナープランで地産地消を意識したメニューを強化した。遠方からの観光客の「山口を満喫したい」という需要に応じて、夕食プランにふぐ料理を追加し、レストランでは地元企業や生産者と提携してオリジナルメニューを考案、提供。山口の価値を発信し、長門市の活性化に繋げる。

施設概要

住所／山口県長門市東深川
1904-1
電話／0837-22-2930
<https://www.taishokan.jp/>



事業内容

地元企業や生産者と地産地消に取り組み、オリジナルメニューを考案・提供



提供する料理に長州どりや生シラス、仙崎かまぼこ、油谷の百姓庵の塩を使用、山口の地酒を用意するなど地産地消にこだわりぬいた。ディナープランはふぐづくしプラン7,700円(税込)を追加。宿泊客だけでなく外部の方の利用も可能とした。オリジナルドリンクとして、長門市の農園の蜂蜜と川棚の和菓子店のノウハウを取り入れた「わらび餅ドリンク」を考案、提供した。

◀長門市の老舗水産加工会社「中原商店」と提携した生シラス丼

ふぐづくしプランで提供した料理



アクリル板と二酸化炭素濃度測定器の設置、換気を行い、ソーシャルディスタンスを保つ

担当者の声 地元企業や団体と提携、人口流出を食い止めたい

KULABO大正館 代表取締役 楯野 祥之さん

コロナ前の約半分となった施設全体の売上を持ちなおすため、売上の半分を占める宴会、食事に力を入れて集客を図りました。付加価値で勝負をするため、地元企業や団体と提携したオリジナルメニューを考案。地元色の濃い取り組みが話題となりました。地元企業との提携は経済を回すという狙いもあります。そうして長門市が魅力ある街になれば、人口流出を食い止める力になり、山口の活性化にも繋がると考えています。

事業効果

- 山口県の食材を使った料理で客数が増え認知度が高まった
- SNSで反響があった
- 地元企業や団体との関係性を構築できた
- やまぐち安心飲食店であることを知ってもらえた

今後の展望

地元色の濃い食事、“集まる場”の印象強める

地元色の濃い食事をSNSでPR。ホールでの朝ミーティング、男女マッチングイベント、ナイトマーケットなど人が集まる場と機会を創出する。

食、音楽、文化と多彩なイベントで認知度アップ 情報発信拠点となり地域貢献を目指す

創業160年を超える老舗旅館。地元企業の宴会や地域の法事など宴会・食事が売上の9割を占めたが、コロナ禍には半減した。料理に定評があり、テイクアウトが好評。認知度向上と更なるファンづくりを目指して、10月～1月に全4回、食、音楽、文化イベントを実施した。周辺地域では実施されていないジャンル、アーティストを選び、新規客開拓を狙った。

施設概要

住所／山口県山陽小野田市
大字津布田498-3
電話／0836-76-0322
<https://muraryo.jimdofree.com/>



事業内容

内容の異なるイベントを全4回、新規客に同館のおもてなしと料理を紹介



全4回のイベントの内容はそれぞれ異なる。昼のイベントはフリーアナウンサー松中恵子氏のトークショー、バイオリンとピアノのプチソレイユのコンサート。夜のイベントは地元銘酒と瓦そばを楽しむ会やシンガーソングライターaika氏のライブ。同館のこだわりのある料理、山口の旬を感じられる特製のお弁当を用意した。食材は地元業者から取り寄せ、地域経済の活性化にも貢献した。

◀「和空間」の中で「西洋文化」を楽しむというギャップが話題に

山口の旬の食材を使用した特製弁当



40～50人収容可能な大広間。感染拡大予防のため、定員は各イベント25人とした

👉 担当者の声

一人でも多くの方に当館を知ってもらえる企画を

村上旅館 代表 村上 徳之さん

お客様を増やすには、まずは当館を知っていただくことだと考え、地元のアーティストに詳しい方の協力を得てイベントを企画させていただきました。イベントは集客の難しさを痛感しました。継続開催で集客力をつけるというのも一つの方法かもしれません。採算性を取り、且つお客様に気軽にきていただける価格設定には、工夫が必要です。これからも一人でも多くの方に当館を知ってもらえる企画を考えていきたいと思っております。

事業効果

- 宴会が少ない曜日や時間帯を活用できた
- 広い層へアプローチができた
- 旅館の敷居の高さを払拭した
- 仕出しやテイクアウトの利用をPRできた

今後の展望

文化発信拠点となり年齢を問わず注目される施設に

新しい情報や文化の発信拠点として地域の方に注目される存在となり、地元の企業や団体等とも積極的に連携しながら地域貢献も目指す。

食事処の休業日にジャズライブを開催 気軽に生演奏を楽しめる機会を提供し来館を促進

山口市湯田温泉にある同ホテル。出張のビジネスマンや山口県内で開催されるスポーツ大会に出場する選手たちの宿として親しまれている。コロナ禍で宿泊客が半減したが、観光需要喚起策の効果もあり、少しずつ回復しつつある。宿泊以外の活用策として、普段は宿泊客の朝・夕食の提供を行っている「お食事処いちりき」の休業日を利用し「ニューイヤージャズライブ」を開催した。

施設概要

住所 / 山口県山口市
湯田温泉1丁目1-38
電話 / 083-922-6600
<http://www.hotel-ueno.co.jp/>



事業内容

地元アーティストと協力し、念願のジャズライブを開催



ホテル内「お食事処いちりき」を使用し1月15日(日) 18時30分開演、20時頃までジャズライブを実施。チケットはおつまみ・ドリンク付きで2,000円(税込)とした。出演者のギタリストの河村純一郎氏とは以前から交流があり、イベントの内容や時間配分などを一任。バンドメンバーは河村氏と定期的に演奏、周南エリアを拠点に活動しているミュージシャンで構成した。ホテル側は会場の準備や集客などを行った。

◀ 食堂にステージを設置。ステージに向けて客席を配置した

受付で検温・消毒。感染拡大防止のため代表者の連絡先を預かった



地元のフリーペーパー「サンデー山口」に広告を掲載。ライブ前日にも同誌に取材記事が掲載された



担当者の声

ホテルが目的地になる新しい仕掛けが必要

ビジネスホテルうえの 代表取締役社長 西岡 富恵さん

10年前に食事処をリニューアルしたときから、ライブを開催してみたいと思っていました。「やってみないとわからない」の精神でチャレンジしましたが、満席で開催できて安心しました。参加いただいた方々にも喜んでもらえたので、地域貢献にもなったのではないかと思います。今後はプロのミュージシャンのライブだけでなく、近隣の大学生やアマチュアアーティストの発表の場としても使ってもらうなど、さまざまなスタイルのイベントを企画して、継続的に開催したいと思います。

事業効果

- 申し込みは合計22名。「サンデー山口」掲載の広告で13名。内1組は宿泊の利用があった
- 近隣からの参加が多く、認知度が高まった
- イベント運営を任せることで、スムーズに開催できた

今後の展望

イベントの継続的な開催 大学生らに会場貸し出し

イベントの継続的な開催や食事付き、宿泊付きのプランなどを企画。大学生やアマチュアのアーティストに会場を貸し出すなど地域の活性化にも繋げる。

宴会場でワークショップなど旅館の付加価値を提案 地元の活動家を応援し、地元の魅力として発信

創業80年を超える同館。宴会場の利用価値の創出・提案として、食事やトークショーに加え、ものづくり体験もできるイベントを実施。ゲストは、下関で活躍する服飾デザイナーの浜井弘治氏。「割烹旅館でデザイナーの話を書く」「ミシンを使わない洋裁」という意外性が注目を集めた。地元の魅力を発掘・発信し、下関を含めた山口県の魅力づくりに取り組む。

施設概要

住所／山口県下関市竹崎町
3丁目13-23
電話／083-222-3191
<https://sumire-ryokan.com/>



事業内容

トートバッグ製作・食事会・トークショーで地元の魅力を満喫



2006年に東京から下関に拠点を移した地元出身の服飾デザイナー浜井氏によるトートバッグ製作のワークショップ&食事会を1月9日(月)~11日(水)の3日間実施。ミシンを使わない洋裁「Origami Sewing」を体験。参加者全員がスムーズに製作できるように、電子黒板を活用し製作手順を動画で説明した。ランチコースを楽しんだ後は、浜井氏と、下関を拠点に創業支援等で地域活性化の活動を行う北尾洋二氏とのトークセッションを実施した。

◀宴会場でのワークショップ。浜井氏が開発したミシンを使わない洋裁「Origami Sewing」を体験

ランチコースで
提供した料理



50人収容可能な宴会場で定員は各日20人。配置はスクール型とし感染リスクの軽減を図った

担当者の声 地域の方と連携して町の中に新たな動きをつくりたい

株式会社寿美礼 代表取締役社長 和田 健資さん

100年企業を目指して進化していくため、宴会場をワークショップで活用する新たな取り組みに挑戦しました。こうしたアイデアと地域の方との連携で町の中に新たな動きをつくり、お客様との新たな接点を生み出していきたいと考えています。ソフト面の付加価値づくりとして、働き手や担い手の育成をすることは、観光業や地域の発展にも繋がっていくと考えています。当館、または下関にお越しいただけるように、地元の魅力を発掘・発信して参ります。

事業効果

- 3日間で43名の申し込み。同館の新たな利用法を周知できた
- アーティストに活動・情報発信の場を提供できた
- 近隣の宿泊施設等にも宴会場の新たな活用法を提案できた

今後の展望

宴会場の利用法を提案 芸術活動の支援も

宴会場の新たな利用法で稼働率を上げ、周辺の宿泊施設等にも提案する。地元アーティストに情報発信や活動の場を提供し、芸術活動を支援する。

SDGsをテーマにしたイベントや新事業をスタート 交流人口を増やし利用客を拡大

100年以上続く天然温泉旅館。カルチャー教室や定期的な音楽ライブの開催で、施設の利用客を増やしてきた。公共性の高い温泉施設として、新たにSDGs交流活動拠点として活動に取り組む。多目的ホール等の施設全体を活用し、映画祭やフリーマーケットなどのイベントの実施、利用客拡大に繋げる。

施設概要

住所／山口県宇部市
大字西岐波5345
電話／0836-51-9259
<http://www.katakura-spa.co.jp/>



事業内容

映画祭やフリーマーケットでSDGsを楽しく体感。新たな客層を開拓



SDGsをテーマにしたイベントを実施。映画祭として11月初旬から1月中旬に全5回、1日1作品、1回上映(参加費は無料)。12月18日(日)には、キックオフイベントとして破棄されようとしている不用品を利活用するフリーマーケット「Sutenaide(ステナイデ)事業」を同時開催。SDGsを理解するためのオリジナル曲を作成し、参加者と一緒に歌った。Sutenaide事業のホームページも作成。SDGsへの意識が高い方たちと新たな接点を持った。

◀多目的ホールでSDGs映画祭を実施

地元新聞に広告を掲載



フリーマーケットにはSDGs活動団体の出展もあった



担当者の声

施設全体の活用を進め、地域発展の一助に

片倉温泉くぼた 代表取締役会長 久保田 克秀さん

ホールでの映画祭や音楽ライブなどのイベント開催が定着し、地域のSDGs交流拠点の形成に取り組みました。温泉施設という公共性のある施設として、いつか取り組みたかったテーマです。「Sutenaide事業」ではフリーマーケットの定期開催や、私たちが運営する就労継続支援B型事業所で加工を行いホームページで販売するといった展開も検討しています。施設全体の活用を進めることで利用者の拡大に繋げ、地域発展の一助となれば幸いです。

事業効果

- 公共性の高いテーマのイベントで施設が注目された
- 連続開催でリピーターを獲得
- 楽しみながらSDGsについての意識を高めることができた
- 感染症対策を知ってもらえた
- Sutenaide事業をアピールできた

今後の展望

SDGs団体とコラボ 就労支援施設とも提携

今回のイベントで築いた繋がりを活かして、SDGs団体とコラボイベントを企画する。同館が運営する就労継続支援B型事業所を絡めた事業も検討。

書道体験と山口の特産品を楽しむ交流会を実施 地域に愛され、地域に選ばれるホテルに

長期滞在が多いビジネスホテルで、下松エリア初導入のゲート型除菌噴霧器を設置するなど万全の抗菌・除菌対策を施す。コロナ禍で宿泊者が大幅に減少したことから、新たな価値づくりとして地域の方を対象にイベントを実施。同館の食堂で、書道体験と山口県の特産品を使用した軽食を用意。地域の方との交流を生み、ホテルの認知向上と新規顧客の獲得を目指す。

施設概要

住所／山口県下松市
大手町2丁目9-15
電話／0833-41-0132
<https://bhmyk.jp/>



事業内容

地域の方のニーズを反映した企画、話題を提供し注目を集める



過去に実施したことがある落語会が好評で、日本文化に興味を持つ人は多く、気軽に参加ができる会への需要を把握していたことから、年賀状を題材に書道体験を企画した。11月23日(水)の午前と午後の2回、年賀状での書道体験と山口県の特産品を楽しむ交流会を実施。コーヒー雑学講師高橋里枝氏による挽きたての豆で淹れたコーヒーや、山口県内店舗のサラダやケーキを用意。定員は各回10人程度とした。

◀会場は食堂。4人卓に2人で着席

参加費はお土産付きで
1,500円(税込)



朝のイベントはサラダ等を用意。午後のイベントではおやつを用意した

担当者の声

安定した経営には、新たな価値の提案が不可欠

ビジネスホテルみやこ スタッフ 青山文子さん

コロナ禍で利用客が激減し、かつてのお客様が来られなくなるなど客層の変化も見られます。安定した経営には、当館の新たな価値の提案が不可欠だと考えます。この度のイベントでは地元の企業やお店、講師と連携し、地域の方同士の交流を促進し喜んでいただくことができました。地域の方に愛される事業経営に取り組み、その延長線上で当館をご紹介いただくなど、選ばれるホテルみやこの実現を目指します。

事業効果

- 合計20名の参加があった
- 山口県の特産品と出会う場を提供し、交流を図れた
- 万全の感染症対策を知ってもらえた
- 地域の方と交流でき、ホテルの食堂の認知度を把握できた

今後の展望

イベント参加者を分析 PR方法を検討する

山口県の特産品を取り入れながら、地域の方へ情報を提供。イベントなどで集客した客層を分析し、更なる顧客獲得に向けたPR方法を検討する。

平日昼間に大広間でミニライブ 空き時間・空間を活用し特色ある施設づくり

県東部有数の絶景と海の幸を使用した料理が自慢で、音楽も楽しめる宿としても知られる同館。旅館や音楽家の空き時間となることが多い平日昼間を利用し、普段は客室として利用している大広間でミニライブを3日間開催。音楽に関わる事業で新規客を開拓し、事業の継続的發展を図る。チラシ配布、SNS、市内の観光協会や市役所、報道機関への情報発信で集客する。

施設概要

住所／山口県柳井市
神代4816-1
電話／0820-45-2422
<http://www.kaigetu.net/>



事業内容

絶景を背景にしたライブ、“海と音楽の宿”のイメージを印象づける



以前行った「おおばたけミニサンセットフェスタ」が好評で、リクエストに応じての開催。1月23日(月)・24日(火)・26日(木)の3日間とも15時半から、東京・沖縄の音楽家を招きミニライブ「続・ミニサンセットフェスタ」&「ミニサンセットフェスタ沖縄編」を開催した。渡嘉敷島在住の観光プロモーション講師が、渡嘉敷島の文化、音楽、特産品について講演。沖縄の飲み物や、感染症対策として個包装されたお菓子をを用意した。

◀大広間でのミニライブ。定員は各日約20人、料金は沖縄のお土産付きで一人2,500円(税込)

入口で検温、手指消毒



連続する3つの客室の襖を外すと大広間になる

担当者の声 音楽ファンの存在を再認識、音楽を通じて旅館の稼働率を向上

旅館 海月 藤山周さん

情報をリリースして2週間で満席となり、音楽を聴きたいと思っていた方がたくさんいたことを実感しました。コロナ禍で外出を控えていた方に、音楽や沖縄の特産品を通じて楽しい時間を提供できたのではないかと思います。当館のロケーションを満喫していただき、新規の宿泊予約にも繋がりました。参加費の設定や経費の捻出に工夫が必要ですが、今後も音楽に関わるイベントで特色ある施設づくりを進め、稼働率の向上を目指します。

事業効果

- 空き時間、空き空間を有効活用できた
- 絶景を楽しんでもらい、宿泊予約に繋がった
- 地元の新規客を獲得できた
- 音楽家との連携を深めたことで、事業の幅が広がった

今後の展望

音楽のサービスで持続的な発展を目指す

音楽の楽しさを発信する企画を実施し宿泊の利用に繋げる。音楽家との連携を強め、音楽による継続的なサービスで顧客を確保する。

旅館で婚活イベントを実施 女性に美肌の湯を体験してもらい温泉街の魅力をPR

同館は温泉と料理を楽しめる旅館として、県内企業の忘新年会などでも利用されてきた。コロナ禍での大広間を使った宴会は0件。大広間の利活用とともに湯野温泉街全体の活性化を図ろうと、若い世代を対象に「婚活イベント」を実施した。女性は1泊朝食付きとし温泉を体験してもらおう。美肌の湯としての認知を高め、女性利用の促進も狙う。

施設概要

住所／山口県周南市
大字湯野4255-1
電話／0834-83-2255
<https://www.houzanen.com/>



事業内容

“温泉婚活”を提案。男性は日帰り、女性は1泊朝食付きで集客



1月28日(土)15時～21時20分、「温泉婚活～いい湯でいい結～」を実施。参加費は1人7,700円(税込)で男性は日帰り、女性は集客に苦戦することが予想されたため1泊朝食付きとした。定員は県内在住の独身男女24人、対象年齢は26～40歳。当日の進行等は、婚活イベントの実績がある会社に委託。集客方法は日刊新周南への記事掲載、チラシの配布、ホームページやSNSで紹介をした。宿泊した女性に温泉を体験してもらい、次回利用を促進した。

◀大広間せせらぎ(最大85名収容)でのイベントの様子

イベントでは旅行サイトで評価が高い会席料理を提供。名物たこ釜飯も用意



感染症対策として卓上パネルの設置と、配膳回数を減らしスタッフとの接触を抑えた

担当者の声 婚活イベントを街歩きも含めた観光イベントに

芳山園 竹永 富夫さん

当館のある湯野温泉は、宿泊施設が当館を含めて3施設という小さな温泉街です。美肌の湯をアピールしており、20～40代の女性の方にもご利用いただける機会創出を模索してきました。利用頻度が激減していた大広間の利活用と絡め、そのなかでかねてから実施したいと考えていた婚活イベントを実施できました。婚活イベントを温泉街全体でのイベントとして浸透させ、街歩きも含めた観光イベントに育てていきたいです。

事業効果

- 男性13名、女性11名が参加。カップル5組成立
- 委託会社と連携したことでスムーズに開催できた
- 美肌の湯を20～40代女性にアピールできた
- 温泉街が活性化する足掛かりになった

今後の展望

イベントで施設と温泉街の魅力を紹介
婚活イベントの自力開催を目指し、参加しやすい価格や魅力のあるプランを検討。参加者たちに客室のリニューアルをアピールし宿泊利用に繋げる。